

**定時制の灯を守ろう！**

NO. 75

2003. 12. 9

守る会連絡会便り

都立定時制高校を守る会・連絡会

URL:<http://homepage3.nifty.com/save-teiji/>

連絡会事務局発行

**3月28日(日) 1時半**

定時制保護者・教員・OB・生徒でつくる

**守る会連絡会大集会(仮称)**

(名称も検討中です)

**東京芸術劇場リハーサル室**

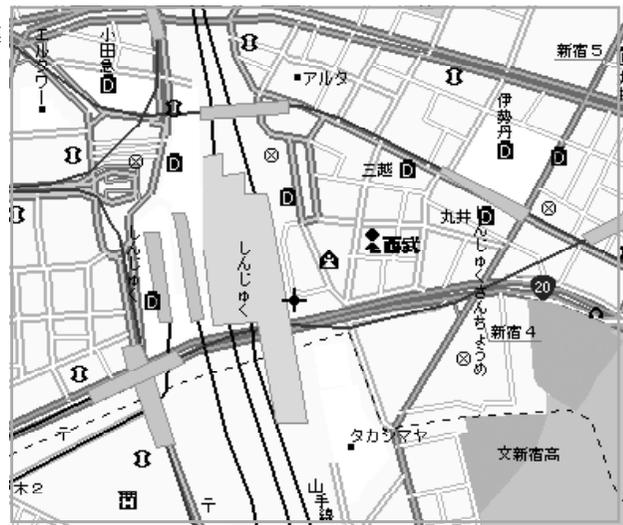
先日の拡大幹事会で大きな集会を行い、もっと広く都民へアピールして行こうと言うことになりました。12月中にもとの声もありましたが、日程の都合で3月に行うことになりました。多くの方の創意でこの集会を成功させたいと考えています。そこで拡大事務局会議として実行委員を募り準備を進めていきたいと考えております。集会の名称・具体的な出しものの企画・多くの方に参加して頂くための宣伝や呼びかけの計画等、すべてをはじめから考えていかなければなりません。老若男女を問わずいろんな角度から考えて行きたいと思えます。ぜひ以下の第一回準備会にご参加下さい。

**実行委員会**

12月13日(土)

14時 喫茶西武

新宿駅東口 03-3354-1441



**守る会・連絡会 11.19 都教委要請報告**

11月19日(水) 午前11時00分から70分ほど都教委要請が行われた。以下、事務局のメモをもとにした概略の報告である。

**代表** 事前に要請書をお渡ししている。これについて私たちの要望を改めて聞いてほしい。その上で回答をお願いしたい。

**課長** 昨年10月に発表した新配置計画に基づいて、千代田でも関係4校で説明をしているし、基本計画検討委員会でも意見を聞きながら進めている。皆さんの意見を聞く場を設けているし、様々な意見を聞くというやり方は変わっていない。しかし、計画自体は粛々と進める。

**九段** 保護者会の会長にすら保護者名簿を渡してもらえず、迅速な連絡ができない。また、保護者会での討論内容に制限が付けられる。統廃合問題を話し合う場所も提供してもらえない。これは都教委の意向なのか。

**文京** 我々のやり方でやっていると言われるが、とても聞いているようには思えない。統廃合されるのに生徒が増えて増学級になる。教員にも、保護者にも、管理職にも話はなく決まった。現場は大変だ。学校長も文句を言っている。

**課長** 校長を通して話す。

**両国** 粛々と進めるというのが確実な計画ならば分かるが、矛盾が生じている。ほころびが出ているのに強引に進めるのはおかしい。九段のことでも両国でも直接保護者と接触するな学校を通せという。保護者に知らせようとさせない。学校にどういう指導をしているのか。

**課長** 基本スタンスは広く都民の声を聞きながら責任ある立場で策定したことで、「抜本的な見直し」とされれば、粛々として進める。進める上での様々な問題や支障も生じるだろうが前向きに意見も聞いている。保護者会の問題は現場の課題で学校長の判断で対応す



るしかない。我々は生徒には直接対応できない。安易な指導はできない。文京の事例は編成基準の問題で、定員をオーバーすれば閉校になるとしても増学級はしていかなければならない。

**九段** 保護者会のことも生徒のことも学校長の裁量か。

**課長** そうしたことは学校長の責任で行っているし、子どもに教育するのは教員と校長だ。

**両国** 現場の判断だと言うが、現場できちんと知らせようとしているようには見えない。校長は生徒に不安を与えるというが、生徒にも判断力がある。生徒に情報を与えて判断させたい。そういう現場の状況を良く知ってほしい。

**課長** ここで「ああ言った」というようにはしたくない。

**両国** 両国の台東への移転はおかしい、両国定の不利益になっている。「都民の代表が納得するよう」との意見を受けてその方向で働きかけを始めた。自民党の文教委員も理解してくれ「両国の生徒の不利益になる」「考えてくれても良いのではないか」と発言している。都教委と独自に話し合うこともした。確かに1年生に入学した時、移転の話は聞いている。しかし、2年3年になって、教室が空いているのに、なぜ中高一貫になるからと移転するのか思うだろう。自由に考えることが大切だ。2、3年先に生徒がそれで良いなら良い。しかし考える余地がなく移転させられるのはおかしい。「自由に考え、討論できる」のは青年の成長の課題ではベースになるものだ。開かれた学校には賛成だ。都民にだけでなく、保護者にも開かれた学校、閉じる姿勢より開かれた姿勢が良いと考える。

**課長** 議論を閉じている訳ではない。

**大崎** 定時制の原点に戻って、定時制に子どもを通わせている親として、議論をして決めたと言うが、沢山の苦しんできた子どもや親の意見を聞かないと責任は負えないのではないか。定時制にしか行くところがなかったから定時制に通っている。緑のない世界で人

が生きられないように定時制の子は窓に点る灯を求めている。自分の子どもは卒業できるから関係ないとはいえない。沢山の引きこもっている子どもがいる。

**三鷹** 都教委は十分

意見を聞いて対応すると何度も言われたが、都教委の意見の聴取は本当に通っている子どもたちの声を聞いていないのではないか。当事者である子どもや保護者にきちんと知らせているのか。都教委の責任としてきちんと知らせるべきだ。定時制に入学する生徒の比率は減ってはいない。

**代表** 声を聞くと言われるが、事前に文書を出して回答を求めている。きちっとした回答をしてほしい。

**課長** 基本的な立場は違うが、要請書は受け取っている。基本構想検討委員会でもPTAも入って検討をしている。そういう形で現場の声も聞いている。今日の要請も保護者などの意見を聞く立場で行っている

**文京** 文京の経緯からも現場の声も聞いているようには見えない。

**両国** 両国についての都議会での民主党河西議員の質問にもあったが、①中高一貫校には定時制を置かない。②中高一貫校の開校時には定時制はなくなる。という原則があるとされるが、いつできた原則か。知らされてこなかった。問題点が出てきたら率直に検討し、変える。それこそ都民の信頼を受けることなのではないか。

**代表** 厳しい言葉も出させてもらったが、定時制を良くしてもらいたいとの思いだ。定時制に通う生徒は減っていないし、増えると思われる。その中で両国や文京のような問題が起きている。粛々と進めるというが、現にほころびも出てきている。10項目の要請を十分に受け止めて検討してほしい。今後とも話し合いに応じてほしい。

**課長** 話し合いは改めて連絡を取り合い進めていきたい。



要請行動終了後の参加者打ち合わせ

